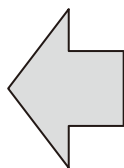


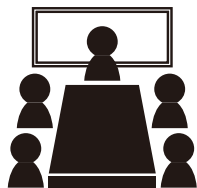
①聴く



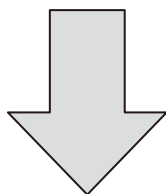
令和元年度のばんげ未来トーク（計7回、86名参加）により、町民の様々な課題が出された。



②話し合い



議員で実施報告書をもとに議員間討議



③皆さんの声



を議会が町へ提言

提言書

1. 障がい児・障がい者への支援

寄り添っている家族を、町がいかにか支援できるかという観点で議会において検討を行い、下記の支援を行うよう求める。

- （1）どこに相談したら良いのか分かりにくい状況を打開するため、相談窓口の充実を図り、不安や悩み、問題点が共通している保護者同士の情報交換の場を提供すること。
- （2）将来不安なく社会生活ができるように、未来への選択肢を一緒に考える事の出来る専門家へ繋いでいく仕組みを構築すること。

2. 中高生の町事業、催事への積極参加

第六次振興計画実施計画において「若者を政策の主体として位置づけ、本腰を入れて世代リレーに取り組む」目標を実現するためにも、下記の取り組みを行うよう求める。

- （1）中高生の町事業、催事への積極参加を企画すること。
- （2）現在、各種ボランティアに参加しているが、もっと若者の活躍が町民の目に広く映るように、ばんげ秋祭りの審査員に中学校の生徒会役員を入れることや、若者集会（U30）による地域活動推進事業として秋祭りの仮装山車の製作参加を促すこと。

研修

町村議会の現状と課題について学ぶ

町村議会議員研修会（郡山ビックパレット）



1月27日に福島県町村議会議長会主催の研修に参加しました。

<講演内容>

- ①日本の政局・政治の行方
（時事通信社解説委員 山田恵資氏）
- ②町村議会の現状と課題
－町村議員の役割と議員報酬・定数の在り方－
（明治大学政治経済学部 牛山久仁彦教授）

報告

ばんげ未来トーク （川西熟年大学）

町民議会懇談会（津尻温泉 滝の湯）



令和2年1月16日、川西地区地域づくり協議会熟年講座会員25名と総務常任委員会等9名が参加し、実施しました。

テーマは「防災と今後の会津坂下町について」で、活発な意見交換がなされました。昨年の台風19号がもたらした災害での今後の課題について、提案された要望事項は、①河川の改修、特に樋門の改良 ②自主防災組織の確立 ③災害用備品等の確保 ④12時台のバス運行再開を望む声が出されました。

議員提案で
条例を改正

さらなる町議会活性化を目指して

さらなる町議会の活性化を図るため、猪俣恒雄副議長から、議員全員賛成者となり、下記の条例及び規則の一部改正案が提出され、原案どおり可決されました。

議会基本条例の一部改正

- ①地方自治法改正に伴い、「会津坂下町振興計画基本構想」を議決事項に追加。
- ②議会基本条例がきちんと機能しているのかを確認するため、毎年、政策会議（議会組織内）において検証を行い、見直しを継続していく取り組みを条例に追加。

議会会議規則の一部改正

将来の議会議員の方々に向けて、女性や若い世代が活躍できる環境を用意し、まちづくりに参画しやすい議会に変えていくために、女性議員が出産のため議会に欠席届を提出することを規程に追加。

祝 長年の功労により 表彰されました。

永年勤続功労者表彰
(議会議員21年以上在職)



酒井育子議員と水野孝一議員



表彰者2名の肖像画が議員控室へ掲額されます

全国町村議会議長会自治特別功労者表彰
(議会議員15年以上在職)



猪俣恒雄議員

みなさんの声



議会傍聴に参加して

大江 菊地 一正

私は、若宮地区地域づくり協議会の副会長という立場で、第六次会津坂下町振興計画の策定に参加しました。

今回の議会定例会では、地域づくりと第六次振興計画実施計画についての質問があるということで、町としてはどのような考えで実行していくのか大変興味を持

って傍聴に臨みました。

地域づくりコーディネーターの配置によってコミュニケーションセンターを中心とした場が直接現場と係わっていくこと。そのために役場内に地域づくり推進会議を設置し連携するとともに、課題解決型の事業展開を図ること。そして、年2回開催する地域懇談会には、三役が必ず出席すること等、前向きな質疑応答がありました。ぜひ、実施して欲しいと思います。青年会議所や短大生・高校生等、若者の意見を施策に反映することは、意義のあることだと思いますが、町を活性化す

るためには、もっといろんな団体との連携強化が必要だと思います。特に、区・地域・町が繋がるためには、区長の役割がとても重要です。区長・自治会長と地域づくり協議会の関係や役割について、もう少し踏み込んだ議論をして欲しかったと感じました。

町の財政が厳しいので、予算を伴う事業については突っ込んだ議論がしにくい状況が続いているようですが、何をしなければならぬのか優先順位を決めて、より良い坂下町になるように積極的に頑張りたいと思います。

編集後記

世界中に恐怖を与えている「新型コロナウイルス」物流も経済も、ましてや人の命さえも奪ってしまっています。目に見えるわけでも、形や色に表すこともできない、やっかいな「菌」に人類たちが立ち向かっています。人間形成で大切なコミュニケーションが、このウイルスによってとれず個々との戦いとなっている気がします。

議会もこの度の改選により、2名減の14名でスタートしました。町民とのコミュニケーションを大切に、たくさん課題を力を合わせて乗り越えていきたいと思っています。「菌」に惑わされず、あちこちで桜や春の花が咲き、心を和ませてくれます。早いウイリスの終息(収束)を願う気持ちでいっぱいです。

(委員長 青木美貴子)

広報広聴特別委員会

委員長 青木美貴子
副委員長 横山 智代
委員 目黒 克博
委員 蓮沼 文明
委員 小畑 博司

